

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

3月4日（金）、3月7日（月）、本市職員計2名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は22、23例目となります。

本市職員22例目は、笠岡市役所本庁舎2階の建設事業課に勤務する職員で、日常的に窓口で対応する業務ではありません。当該職員は、3月4日（金）にPCR検査を実施し、同日、陽性が確認されました。

本市職員23例目は、笠岡市役所本庁舎1階の税務課に勤務する職員です。当該職員は3月7日（月）にPCR検査を実施し、同日、陽性が確認されました。

当該職員と接触した市民で連絡可能な方については、市から個別に連絡をさせていただき、体調確認やご相談に応じています。

建設事業課、税務課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続しています。

建設事業課、税務課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（0865-69-2222）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いいたします。

市民の皆様には、感染予防対策の徹底をお願いしている中、ご心配をお掛けしております。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などの感染防止対策に加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施していましたが、更に在宅勤務を増やすなど対策を強化していきます。

令和4年3月7日
笠岡市長 小林嘉文